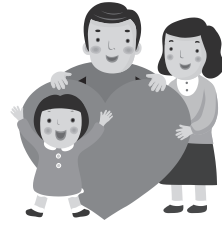


# 予算の使いみち



## 子育て支援

### 学校給食費の補助

小学生・中学生を対象とした学校給食費の補助制度に912万円を計上。小・中学生とも月額2000円を助成し、子育てにかかる負担を軽減する制度です。

### 子ども通院・入院医療費助成

子ども通院・入院医療費助成は、昨年度から高校卒業まで拡大しています。通院1回530円、5回目以降は無料、入院は1回1200円の自己負担とする制度に1650万円を計上しました。

### 通学用定期券の購入補助事業

高校生と中等教育学校生を

## 教育環境の充実

### 関川小情報通信技術

(ICT)事業の充実

対象とした通学用定期券の補助制度に420万円を計上。定期券購入額の30%を助成する制度です。

### 予防接種費用

2083万円を計上し、感染症などの予防対策に力を入れます。幼児の細菌性髄膜炎による障がい発症を予防するヒブワクチン接種と、小児肺炎球菌接種費用の全額助成を継続。

中学1年生女子を対象とした子宮けいがん予防ワクチン接種費全額助成も継続します。

### 出産支援

少子化対策として、年間10万円を上限とした不妊治療補助金に60万円を計上。初期の治療から支援します。

妊婦一般健康診査には398万円を計上。安心して出産できるように全額助成を行います。

### 関川中グラウンド改修工事

関川中学校グラウンド改修工事に着手し、設計監理委託に213万円、工事費は2億1324万円を計上し、教育環境の整備を図ります。

### 小・中学校の通学費及び

#### 教員助手の配置

小・中学校の通学費には定期券代1251万円、臨時バス借上料114万円、スクールバス運行費2588万円をそれぞれ計上。

教員助手の配置費には2623万を計上し、小・中学校合わせて13名分を計上。県内でもトップクラスの指導体制で、きめ細かな教育環境の充実に図ります。

### 給食費

給食費は4485万円を計上。放射性物質検査を継続し、食材の安心安全を確保するとともに、地産地消の食材も取り入れて、美味しい給食を提供します。

## 医療福祉の充実



### 地域医療の充実

村民が安心できる地域医療体制を確保するため、平日夜間の急患診療(内科・小児科)を村上市に委託します。

また、村上総合病院の休日診療体制の補助金に165万円、医療設備導入の補助金24万円をそれぞれ計上しました。

### 高齢者福祉

高齢者が安心して健やかに暮らすことができるよう、在宅生活を支援する福祉サービスを継続します。さらに、地域の茶の間事業や元気はつら

つ事業など、介護予防対策の充実を図ります。

各地区の老人クラブ補助金に119万円、地区敬老会補助金に227万円をそれぞれ計上。村社会福祉協議会への補助金は2565万円としました。

### 国民健康保険・介護保険

国民健康保険特別会計繰出金は7600万円、介護保険特別会計繰出金は1億7300万円をそれぞれ計上。保険基盤の安定と制度の充実を図ります。

なお、75歳以上の介護保険未利用者に対する商品券代として、330万円を計上しました。

## 産業の振興



### 農業

水田活用推進補助金には1300万円を計上。国の政策に注視しながら対応します。中山間地域等直接支払交付

金には1991万円を計上。  
新規事業である農業の多面的機能の維持・発揮のための地域活動や営農活動に対する支援を行う多面的機能支払交付金5671万円を計上しました。

地産地消推進対策費には143万円を計上し、保育園、小学校、中学校への地元農産物の提供をはじめ、あいさい市利用促進事業として出荷手数料の25%を助成します。

農業生産基盤等整備事業314万円、県営土地改良事業負担金は1962万円をそれぞれ計上し、土地改良事業の推進を図ります。

## 林業

林業振興として森林環境保全直接支援事業補助金をはじめ、国の政策と連動して総額2179万円の補助金を計上。さらに、林道板橋線舗装事業や林道新関沢線復旧事業に2550万円を計上し、林業活性化を推進します。

## 商工観光

商工会補助金には648万円を計上。経営支援事業をはじめ、空き店舗対策や地域商店街の活性化事業を支援しま

す。

ゆくむの運営に6033万円、村有観光施設の管理費として6036万円をそれぞれ計上し、運営を管理公社に委託します。

観光施設整備費に6853万円を計上。わかぶな高原スキー場のスキーセンター外壁改修、リフト改修、梁山泊補修などを行います。



## 生活環境衛生の確保

### ごみ・汚水処理

ごみ処理では、収集委託料に4082万円、村上市へのごみ処理運営費委託料に1993万円をそれぞれ計上しました。

汚水処理では、合併処理浄化槽設置補助金に480万円、胎内市清掃センターし尿処理委託料に2197万円、下水道事業会計（公共下水道事業・農業集落排水事業）繰出金に2億8244万円をそれぞれ

れ計上しました。

## 水道

安心な飲料水を供給するため、水道事業会計に2264万円の補助金を計上。また、簡易水道特別会計には652万円を繰出し、住民の生活環境衛生を確保します。

## 安心安全の確保

### 安心・安全対策

自主防災組織の推進と育成に60万円、要援護世帯への雪下ろし補助金に120万円、集落への除雪機械購入補助金に70万円をそれぞれ計上しました。

## 防災

近年の局地的豪雨による洪水対策として、住民が安全に避難できるように、ハザードマップ作成に400万円を計上。今年度は女川地区の作成を予定しています。

災害時に避難所となる旧川北小学校に防災備品庫設置費140万円を計上。これらの事業は、個人住民税均等割税率改正による増額分を財源として実施します。

## 老朽化対策

国の社会資本整備総合交付金を活用して、橋りょう点検に400万円、老朽化した消雪パイプ更新に5200万円、上野新中束線改良に2000万円をそれぞれ計上。村単独事業を含めた道路の改良や維持修繕、消雪パイプの更新、交通安全施設などの工事費は、1億5530万円としました。各集落からの要望か所を確認し、老朽化の程度や必要性の高い所に予算配分しています。

## 消防団

消防団運営費に3093万円、消火栓更新に1350万円、消防積載車2台購入に840万円をそれぞれ計上し、消防団活動を支援します。また、耐震性貯水槽整備に2107万円を計上。設置は金丸辰田新を予定しています。

## 除雪経費

除雪経費は、消雪パイプ電気料や修繕料、除雪委託料など1億2392万円を計上。また、除雪ドーザ更新、凍結防止剤散布車に4182万円を計上し、冬期間の安心安全を確保します。

## 暮らしの充実



住宅リフォーム（改修）の補助金を継続します。10万円以上の改修工事費に対し10%を補助（上限10〜20万円）するもので、村内事業者への発注が条件となっています。路線バス運行補助金には2440万円を計上。越後下関駅の業務委託料には569万円を計上しました。

## 地方消費税交付金

歳入における地方消費税交付金のうち、消費税率引上げ分については、「社会保障施策に要する経費」に充てるとされていて、当村では各種健診（検診）や予防接種に要する経費に充当します。